

## 修学旅行2日目

2日目の朝、別府は曇り空ながら雨も降らず、ひんやりとした心地よい朝でした。今日の一つ目は『SDGs』未来都市・小国町の取組、「地熱と森林の恵み、人とのつながりがもたらす持続可能なまちづくり」からの学びでした。グループワークなどを盛り込みながらの質疑応答で、身近なことに引き寄せた学びとなりました。二つ目は、近代日本医学の父として知られる微生物学者・教育者である北里柴三郎博士からの学びでした。破傷風菌やペスト菌を発見し、「感染症学の巨星」と呼ばれています。幼少の頃、叔母に言われた『縁側を磨く』言いつけを守って毎日続ける中で数年後には、見事ピカピカな縁側になったという話から、「勉強でもスポーツでも、毎日しっかり続けてくださいね。それが大切です。」と館長さんからお話をいただきました。最後は、熊本地震からの学びでした。震度7の揺れが2回襲った地震からの復興。4年半かかったということです。ガイドさんの『自然を整復するのではなく、自然を受け入れる。共に生きていくことが大切です。』という言葉が印象に残りました。この後、阿蘇プラザホテルへと向かいます。























